校長室だより

万人の福祉のために 真実と慈愛と献身を



日本福祉大学付属高校 2018年4月9日

新学期スタート 頑張りましょう

4月6日、美浜町長(代理)や各中学の校長先生、学園関係では理事長・学園長・学長・各学部長・同窓会長・PTA会長などのご出席をいただき、第61回入学式が挙行されました。吹奏楽部の「威風堂々」の演奏の中、新入生207名が入場。第一部(式典)では校長式辞・来賓祝辞の後、2人の新入生が決意を述べてくれました。第二部(新入生を励ます会)では、2年生による合唱や寸劇で新入生を祝いました。続いて教員が入学式定番の「たんぽぽ」他1曲を合唱、学年主任から歓迎の言葉を贈りました。保護者の皆様、お忙しいところをご出席いただきまして、ありがとうございました。全校の生徒諸君、頑張りましょう。



校長式辞(抜粋)

○私が皆さんに高校時代に身につけていただきたい力は「人生の構想力」です。つまり高校時代に、この先の自分の人生をどのように送るのかというストーリーを描いてほしいということです。この前中学校を卒業したばかりなのに、そんなこととても考えられないという人もいるかと思いますが、なぜそのことが必要なのかをお話しします。

イギリスの学者リンダ・グラットンさんが書いた 「ライフ・シフト100年時代の人生戦略」という本 があります。予測によれば、この先の未来、主な先 進国では半数以上が100歳よりも長生きする。する と80歳程度の平均寿命を前提に教育・仕事・引退 の3段階で考えられてきたライフコースは抜本的に 考え直されなければならない。というものです。私 の世代より皆さんはもっともっと長生きすること は間違いありません。そのようになれば、現在のラ イフスタイルでは対応できなくなることは容易に 想像できます。また、アメリカの研究者の「2011 年度にアメリカの小学校に入学した子どもたちの 65%は、大学卒業時に今は存在していない職業に就 くだろう」という有名な未来予測がありますが、こ れは皆さんとそう年の変わらない子どもについて 言っていることです。未来はAIが人間にとって代わ り、いっそうグローバル化が進むなど世界が大きく 変化し、予測することが困難な時代と言えます。 そのような社会の変化に受け身で対処するのでは なく、主体的に生きるためには、高校時代に人生 を構想する力をつけておくことが必要であると私 は考えます。・・・

新入生代表の言葉

~抜粋~

- ○私は高校生活で頑張りたいことが2つあります。 一つ目は勉強です。私は英語が得意なので、2年 生になったらグローバル英語コースに進み、語学 研修に参加して本場の英語や海外での暮らしなど たくさんのことを勉強したいです。二つ目は友達 を作ることです。私は島に住んでいるということ もあり、保育園から中学までクラスメイトが同じ でした。人数も17人ととても少なかったです。私 は人見知りだし、中学の時の友達と離れた今、新 しく友達ができるかすごく不安です。なので自分 から話しかけたりしてたくさん友達を作りたいと 思っています。島の子たちと同じくらいの間柄に なれると嬉しいです。(NK さん)
- ○私は英語が大好きです。この高校を選んだ理由も 英語力を伸ばしたいという希望があったからで す。本校にはグローバル英語コースがあり、授業 や海外語学研修を通じて実践的なコミュニケーション能力を養うことができるところにとても魅力 を感じています。このような恵まれた環境を最大限に活用して自分の英語力を鍛えていきたいです。そして学んだ知識を生かし様々な国の人と交流体験を重ねる中で、日本の良さを伝えたり、異文化を受け入れ自分の視野を広くし、柔軟に考えかつ行動できる人間に成長したいです。(TK 君)

野球部知多地区大会優勝!

海の向こうでは大谷選手の大活躍、国内では大阪桐蔭高校の連覇に話題が集まっていますが、本校にとっては、それに負けないくらいのビッグニュースです。本校野球部が春期知多地区大会に優勝しました。中旬からの県大会に駒を進めることになりました。野球部創部以来の快挙です。選手諸君よく頑張ってくれました。県大会でもぜひ頑張ってください。

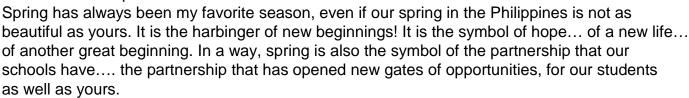
入学式にはフィリピンの姉妹校(Silay Institute)から学長らが来校され、祝辞を述べられました。 その内容を紹介します。

The Principal, Mr. Iwamoto, Chief Kawai, Vice Principal, faculty members, students, friends,

Good morning! Congratulations on your opening ceremony. It is with great pride and honor that I stand in front of you this morning to witness this ceremony. Since I was a child, it had been my dream to see your most cherished blossoms, the Cherry Blossoms – your Sakura!

Indeed, you are so blessed to have these wonderful flowers that signal the start of spring!

What a beautiful phenomenon!



In today's world, it is very necessary for students to face the challenges that await them globally. To do such, there is a need to explore the world outside our comfort zones. Getting into this partnership has enabled us to be globally competitive and to explore the world that is offered by our ASEAN Brothers. It also enabled us to practice our capacity to understand the cultures of our neighboring countries, like your country, Japan.

As we embrace these challenges, it is also important for us to open our minds in the function of language, in this case, the importance of the universal language which is English. The point of studying English then, is an ingredient of our global competitiveness. But studying the English language is not only centered in grammar. It is also focused on our ability to speak and communicate. To be able to do so, we have to reinforce one of the macro skills in Communication which is, listening. The art of speaking lies more on the art of listening. For us to be able to say the word, we need to listen, not just hear. Listening involves proper understanding and comprehension of what is being said.

At Silay Institute, our focus is in the development of the 4 macro skills in communication – writing, reading, speaking and listening. Our idea of studying and teaching the English language is not centered on semantics, but on the whole context of communication skills. And we also believe that to be able to teach the language, we must practice it. Hence, we practice what we preach. We use the language... and we learn to love it so we could spread it. This is a legacy that lives in our hearts. With our Sister School Agreement, we are in full confidence that this legacy will also be yours to take.

We take pride in our culture, and we appreciate yours. The exchange program that we now have, has given us not just a glimpse but a whole gamut of exposure to the culture and lifestyle that our Japanese brothers live. On our part, we want to offer our school and expertise, however menial, and invite all of you to come visit our country and experience our hospitality. Again, with grateful heart, I reiterate my appreciation for all Nihon Fukushi University Affiliated High School has done for us. We hope to bring the same to you. Thank you

*今年もフィリピンの英語+環境保護のスタディツアーを実施します。(期間7月21日~8月4日)予定 保護者向け説明会4月14日(土)学年学級懇談会後14:00~(多目的I教室)